

令和4年度 高等部 経営案

1 目指す生徒像

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| (1) 働く体力をもち、健康ではつらつとした生徒 | 元気な子 |
| (2) 主体的に判断し、何事にも意欲をもって、最後までやり遂げる生徒 | がんばる子 |
| (3) 互いに認め合い、協力しながら行動する生徒 | おもいやりのある子 |

2 目標と重点事項

(1) 学習活動相互の関連性を踏まえた「学びをつなぐ」授業実践

- ・生徒自身が得た知識や学んだ体験を本物の力として定着させ、次の学びにつなげるよう、実践的・発展的な学習を行う。
- ・生徒の実態を的確に把握するとともに、「個別の指導計画」の目標・評価を教師間で検討・共有し、各教科、合わせた指導等の授業づくりに生かす。
- ・キャリア教育の高等部重点事項、学習内容表を踏まえた職業科や家庭科の系統的な指導計画の作成を行う。

(2) 生徒の主体的な活動を重視した地域との連携による学習活動の継続実施

- ・生徒が地域の一員としての自覚をもてるように、地域資源を活用した地域貢献活動を行う。
- ・事業所内作業学習やアンテナショップを活用した学習、作業製品販売会など、実践的体験的な学習の充実を図る。
- ・高等学校を中心とした同世代の学校間交流や他学部との交流活動の実施を拡充する。

(3) 卒業後の生活を見据えた寄宿舎機能と地域資源を活用した学習活動の実施

- ・寄宿舎の設備、人材を活用した学習を、職業科、家庭科を中心に計画的に行う。
- ・卒業後の社会生活及び生涯学習の基盤となる内容を中心に、地域資源を活用した学習を行う。

3 学習の集団について

(1) 学年・学級をベースとした集団での学習

- ・所属感、自己有用感等を高めるために、普段の学校生活のベースである学級や学年において授業を行う。〔日常生活の指導（朝・帰りの会、給食、体トレ）、生活単元学習等〕

(2) 個別の教育的ニーズ（進路学習等）に応じたグループ別学習

I：一般就労や進学を目指すグループ〔職業科・家庭科〕

（目指す姿）

- ・生徒間の意見の交換を通して自分と向き合い、「肯定的な自己理解」ができる。
- ・働く意欲や態度・体力・スキル等の働く力や、金銭管理、諸被害防止等、社会生活を営む上での留意事項を身に付ける。

II：福祉的就労又は一般就労を目指すグループ〔職業科・家庭科〕

（目指す姿）

- ・公共施設の利用等の実践的な体験を通して自己選択・自己決定し、「～なこともできる自分」に気付く。
- ・実際に体験したことを自己選択・自己決定する楽しさを味わいながら、地域生活の中で生かし、余暇を含めた生活の幅を広げる。

Ⅲ：各種福祉サービスを利用しながら地域生活を送ることを目指すグループ〔職業科・家庭科
または自立活動〕

(目指す姿)

- ・実際の社会生活体験を通して体験することの楽しさを味わったり、見通しをもち体験への抵抗感を軽減したりできる。
- ・他者からの支援をスムーズに受け入れたり、コミュニケーションを深めたりしながら、落ち着いて諸活動に参加する。

(3) 学部及び学年合同での学習

- ・同学年での関わりや先輩、後輩として関わる活動を通して、お互いに認め合いまとまりや一体感を高められるように合同の授業を行う。〔保健体育、芸術（音楽、美術）、総合的な探究の時間（集中実施型）、特別活動等〕

(4) 学年ごとの学習グループでの学習

- ・学年ごとに、習熟度別、課題別学習グループでの授業を行う。〔国語・数学または自立活動〕

(5) 学部縦割りグループでの学習

- ・各学年の生徒が7つの作業種（食品加工、農園芸、ビルクリーニング、事務・デザイン、陶芸、木工、家庭）いずれかに所属し、班ごとの学習を行う。また、学年を超えた関わりの中で協調性が深まることもねらう。〔作業学習または自立活動〕

4 指導の形態と週時数

※1単位時間 50分

| 指導の形態 | | 学習の形態 | 時 数 | | |
|-----------------|---------|---------------------------------------|-------------|----|----|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 |
| 各教科等を 合わせた指導 | 日常生活の指導 | 学級及び学年合同 | 5 | 5 | 5 |
| | 生活単元学習 | 学級・学年 | 3 | 3 | 3 |
| | 作業学習 | 班別(木工、陶芸、家庭、ビルクリーニング、農園芸、食品加工、事務デザイン) | 10 | 10 | 10 |
| 教科別の指導 | 国語・数学 | 学年ごとのグループ | 2 | 2 | 2 |
| | 美術 | 学年合同 | 1 | 1 | 1 |
| | 音楽 | 学年合同 | 1 | 1 | 1 |
| | 保健体育 | 学年合同 | 2 | 2 | 2 |
| | 職業 | 学年ごとのグループ | 2 | 2 | 2 |
| | 家庭 | 学年ごとのグループ | 2 | 2 | 2 |
| | 道徳 | | (教育活動全体で実施) | | |
| 領域別の指導 | 特別活動 | 全校、学部合同及び委員会ごと | 1 | 1 | 1 |
| | 自立活動 | | (教育活動全体で実施) | | |
| 総合的な探究の時間 | | | 1 | 1 | 1 |
| 合 計 | | | 30 | 30 | 30 |

◎作業学習、職業、家庭、国語、数学、保健体育は、生徒の実態に応じて自立活動として実施する。